

## 平成29年度米子市原子力防災訓練（島根原子力発電所事故対応）実施について （お知らせ）

島根原子力発電所の事故を想定した原子力防災訓練について、米子市では下記のとおり実施いたします。

### 記

#### <初動対応訓練概要>

##### 1 目的

島根県と合同で、島根原子力発電所における警戒事象発生及び施設敷地緊急事態、全面緊急事態への事故進展時における島根県・鳥取県、境港市及び各関係機関等との連携要領及び初動対応要領を確認する。

##### 2 主要訓練項目

- (1) 災害対策本部等の運営
- (2) 通信連絡訓練

##### 3 実施日時

平成29年11月17日（金） 8：30～10：50

##### 4 実施場所

鳥取県側：鳥取県（県庁、西部総合事務所、原子力衛生環境研究所（県モニタリング本部））、米子市役所、境港市役所、島根原子力防災センター（オフサイトセンター）

##### 5 実施機関等

鳥取県側：鳥取県、鳥取県警察本部、米子市、境港市、鳥取地方気象台、西日本旅客鉄道株式会社米子支社、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、自衛隊等  
その他：内閣府、原子力規制庁、中国電力株式会社 ほか

##### 6 訓練内容

- (1) オフサイトセンターにおける米子市ブースの設置・運営（想定）
- (2) 災害対策本部会議の運営
- (3) 鳥取県・米子市・境港市の合同対策本部会議の開催
- (4) 首長等によるテレビ会議等の実施
- (5) 中国電力等からのリエゾンの派遣
- (6) 緊急時モニタリング訓練

※裏面に続く

## <米子市住民避難訓練概要>

### 1 目的

バス及び多様な避難手段による住民避難訓練を一連の状況下で実施することにより、引き続き米子市広域住民避難計画の実効性を向上させるとともに、逃げ遅れた住民等の避難訓練を実施し、避難の手順等の検証を行う。

### 2 主要訓練項目

- (1) 多様な避難手段による住民避難の実施
- (2) 外国人や障がいがある方など、それぞれの状況に対応した手順の確認
- (3) 逃げ遅れた住民等に対する自衛隊と連携した捜索・救出、緊急避難の実施

### 3 実施日時

平成29年11月19日(日) 8:30~13:00

### 4 実施場所

- (1) 一時集結所：夜見公民館、弓ヶ浜小学校
- (2) 避難退域時検査会場：イオンモール日吉津

※ 今回は、指定する避難退域時検査会場が使用できない場合を想定して行うものです。

### 5 参加予定機関

夜見地区自治連合会、米子市消防団、米子警察署、隊友会ほか

### 6 参加人数 夜見地区住民(120名)、その他市職員を含む関係機関(約80名)

計約200名

### 7 訓練内容

- (1) 多様な避難手段による住民避難、緊急避難訓練  
※ バス、JR、自衛隊車両(高機動車)及びヘリコプター(UH-1)
- (2) 住民への広報、情報伝達  
緊急速報メールや防災行政無線を活用した住民への広報・情報伝達の実施
- (3) 外国人や障がいがある方へのわかりやすい広報及び避難の実施
- (4) 安定ヨウ素剤にかかる住民説明、服用訓練の実施
- (5) 避難中にケガをした住民(想定)に対する緊急被ばく医療活動訓練(調整中)
- (6) 動態管理システムを活用した、住民避難の状況を把握(調整中)